

魚のつかみ取り大会



【白水区】

■世帯数：2,794 世帯

■人 口：6,056 人

■面 積：1.105 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 夏休みに白水小学校北側の大同排水路「せせらぎ川」を利用して、「魚のつかみ取り大会」を開催。参加者数は約 800 人。
- ・ 南土木事務所に依頼して、事前に川の清掃を行う。
- ・ 大会開催日は午前 6 時から役員と子ども会が参加して、川底の清掃を行い、うなぎ 100 匹、金魚 2,600 匹、錦鯉 600 匹を放流して、魚のつかみ取り大会を開催する。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示。学区定例会議・子ども会の会議で周知を徹底する。

【アピールポイント】

大会の開催により学区内の子ども・父兄・学区外の孫等、多くの関係者が集まり、参加者全員が楽しみ、喜んで帰ることは開催学区冥利につきる。

2 きっかけ、背景

「青少年育成」をテーマにして開催している。平成 24 年で 28 回目の開催と継続しており、伝統ある行事となっている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性部、子ども会、老人クラブ、体育委員、母親交通教室 計約 75 人

(2) 他団体との協力

南土木事務所に清掃を依頼、大同特殊鋼星崎工場に導水を依頼している。

4 実施のスケジュール

6月8日 定例会議に開催案を提示



7月上旬 来賓に案内状送付
魚購入業者と打合せ
企業に川の「導水」を依頼



7月中旬 南土木事務所に川の清掃を依頼



7月22日 大会開催当日 朝6時から
川の再清掃
10時から大会開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・参加者が増加し、住民意識も高まっている。
- ・住民間、子どもと父兄間の交流の深まりにつながっている。

(2) 苦労した点

- ・放流する魚の選定に苦労している。近年ではうなぎの品不足による値上げの影響を受けている。

(3) メッセージ・アドバイス

- ・学区内に川のあるところは、一度見学していただけるとよい。

